

「長田スタンダード」

「長田スタンダード」とは、学習面や生活面での指導法を全校である程度統一し、全教職員が一致協力して、どの学年でも、どの学級でも共通した指導ができるように定めたものです。

「長田スタンダード」をもとに、各ご家庭でも本校のきまりをご理解いただき、保護者の皆様からも子どもたちにご指導いただけると幸いです。



諫早市立長田小学校 【保存版】

学習スタンダード

- 1 学習の始め方、終わり方
 - ・教師の指示、または係の児童が号令をかけ、授業の始まりと終わりを明確にする。

- 2 話の聞き方
 - ・話をする人の顔を見て、聞く。
 - ・話を最後まで聞く。

- 3 発表の仕方
 - ・静かに挙手する。（「はい!」と言わない）
 - ・指名されたら「はい」と返事をしてから発言する。

- 4 話し方
 - ・聞き手の方を見て話す。
 - ・質問に対して、文末まで意識して話す。「～です。」「～だと思えます」

- 5 ノートの取り方(全教科)
 - ・日づけを書く。
 - ・直線を引くときは、定規を使う。（全学年、ただし、1・2年は場面に応じて）

- 6 学習用具のきまり
 - ・筆箱の中 (1)鉛筆5本～6本(シャープペンシルは持ってこない)
(2)消しゴム(よく消えるもの)
(3)15cmくらいの定規(透明で飾りが無いもの)
(4)ネームペン
(5)赤鉛筆(赤ペン)
(6)蛍光ペン1本(4年～6年)

 - ・下敷きを使う。（無地のもの、シンプルなもの）
 - ・学年ごとに指定されたノートを使う。
 - ・算数袋を持たせる。【3年生以上】
 - ・算数袋の中…三角定規1セット、分度器、コンパス、

学年別使用ノート

学年 種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	8マス×6行 破線入り 10マス×7行 破線入り	12マス×8行 破線入り	15マス 破線入り	18マス 縦破線入り	15行 縦破線入り	15行 縦破線入り
算数 「考え方」	12マス×7行	17マス×7行	10ミリ方眼リ ーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)
漢字練習 ノート	50字	84字	104字	120字	150字 フリガナが ふれるもの	150字 フリガナが ふれるもの
計算 ノート	★算数ノート と兼ねる	★算数ノート と兼ねる	10ミリ方眼リ ーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)	10ミリ方眼 リーダー入り (方眼5ミリ)

書けるようになった文字の大きさ等に応じて変化することがあります。

◆使用させるノートの基本的な考え方

(1) マス目のあるノートを使用する。

- ・ 字の大きさや間隔をそろえて書かせることができる。
- ・ 書く量や時間の具体的なめあてをもたせることができる。
- ・ マス目を使って、図表グラフを簡単にかかせることができる。

(2) 算数は、『考え方ノート(問題解決学習用・教えて考えさせる用)』と『計算ドリル用計算ノート』の2冊を使い分ける。

- ・ 発達段階をふまえ、1・2年生は『考え方ノート』と兼ねる。

給食スタンダード

1 準備の仕方

- (1) 窓をあけ、空気を入れ替え、グループ作りをする。
- (2) 石鹸できれいに手を洗う。
- (3) 座って静かに待つ。

「今から配膳を始めます」で無言タイムスタート!!

2 食事の仕方

- (1) 食事の時間は 20 分間。「いただきます。」のあいさつをする。
- (2) 食事の始めは話をしないで、味わう時間をもつ。
- (3) 量が多い児童は箸をつける前に少し減らす。逆に少ないときは足す。
- (4) 話し声の大きさを調整し、唾など飛ばさない。
- (5) 好き嫌いをせずよく噛んで食べる。嫌いなものでも一口はがんばって食べてみる。
- (6) 昼の放送が始まったら静かに聞く。(無言タイムスタート!!)
- (7) 食後は給食時間終了まで休養をとる。

3 後片付け

- (1) 「ごちそうさま。」のあいさつをする。
- (2) 牛乳パックをきちんと折りたたみ、袋に入れる。



宿題スタンダード

1 宿題は原則毎日同じ種類のものができる。

(1) 低学年

- ・漢字練習、計算練習、音読(家の人にサインをもらう)
- ・週末のみ 「算数記述式活用問題」

(2) 中学年

- ・漢字練習、計算ドリル、音読(家の人にサインをもらう)
- ・週末のみ 「算数記述式活用問題」

(3) 高学年

- ・漢字練習、計算ドリル、音読(家の人にサインをもらう)
- ・自主学习
- ・週末のみ 「算数記述式活用問題」

2 宿題をやる時間と場所を決める。

(1) 家の人と相談して、やる時間帯と場所を決める。

(2) 決めた時間帯や場所を以下の表にまとめ、常に見える場所に置いておく。

	日	月	火	水	木	金	土
時間	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆	○:□~ △:◆
場所							

3 「宿題の進め方 3か条」を守る。

その1、その2、その3の流れを作り、宿題を進める。

その1とその2の間に夕食が入ったりしても良い。

(1) 低学年(家庭学習時間のめやす…30~40分)

その1	時間を守ろう
↓	
その2	宿題以外の勉強 (奨励)
↓	
その3	本と一緒に読もう (奨励)

・その1 時間をまもろう

宿題をやる時間になったら決まった場所で行う。必ず最後までやり通す。

・その2 宿題以外の勉強

宿題が終わったら、自分の興味関心のあることについて調べたり、観察したりする。

・その3 本と一緒に読もう

家の人と児童が一緒の本を読む時間を作る。寝る前に読み聞かせをするのも良い。

(2) 中学年(家庭学習時間のめやす…50分～70分)

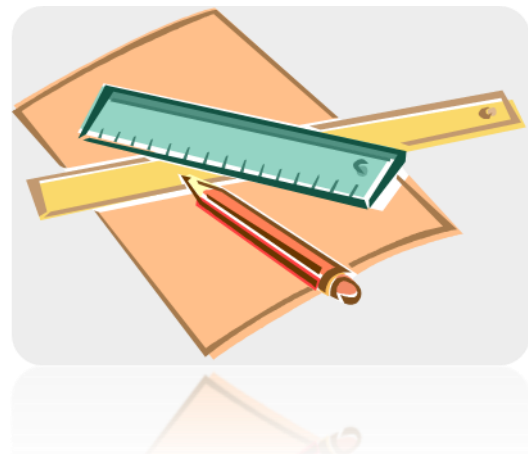
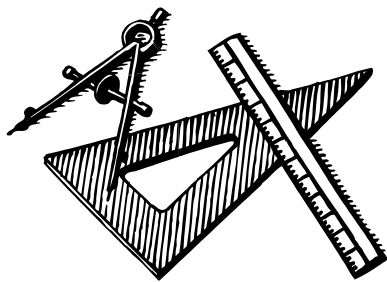
その1	時間を守ろう
↓	
その2	宿題以外の勉強 (奨励)
↓	
その3	同じ本の感想を伝え 合おう (奨励)

- ・その1 時間をまもろう
宿題をやる時間になったら決まった場所で行う。必ず最後までやり通す。
- ・その2 宿題以外の勉強
宿題が終わったら、自分の興味関心のあることについて調べたり、観察したりする。
- ・その3 本と一緒に読もう
家の人と児童が同じ本を読む。一緒に読んでも別々に読んでも良い。感想を話す機会をもつ。

(3) 高学年(家庭学習時間のめやす…80分～100分)

その1	時間を守ろう
↓	
その2	宿題以外の勉強 (奨励)
↓	
その3	共に読む空間を作 ろう (奨励)

- ・その1 時間をまもろう
宿題をやる時間になったら決まった場所で行う。必ず最後までやり通す。
- ・その2 宿題以外の勉強
宿題が終わったら、自分の興味関心のあることや疑問に思ったことについて調べ、まとめる。
- ・その3 本と一緒に読もう
家の人と児童がお互いに好きな本を読んでいる空間を作る。



清掃スタンダード

1 ほうきの使い方

(1) ほうきの持ち方

- ・ほうきの向きを確認し、ほうきの穂先が全部床に着くようにし、利き手で正しく持つ。

(2) ほうきの掃き方

- ・ほこりを立てないように、ほうきを小刻みに使う。
- ・ごみのあるなしに関わらず、自分の清掃範囲を決め、まんべんなく掃く。

(3) ごみの集め方

- ・ごみを集める場所を決めておき、ごみを残さないように掃いていく。
- ・ほうきでごみをかき集めながら、ちりとりを少しずつ後ろに引き、ごみを残さないように入れる。

(4) ごみの捨て方

- ・教室のゴミ箱にゴミが溜まったら、ごみ置き場に持っていき、ごみを散らかさないように捨てる。

(5) ほうきのしまい方

- ・掃除用具ロッカーに、ほうきとちりとりを片づける。

2 ぞうきんの使い方

(1) からぶき用ぞうきん(教室床などの板材)

- ・床を拭くときは、原則的にからぶき用ぞうきんを使用し、ぞうきんを広げて両手で押さえ、前へ進む。
- ・教室後ろから前へ(半分)3往復。その後机・椅子を教室の後ろへ抱えて移動させ、教室前部分を同様に拭く。
- ・使い終わったぞうきんは、ほこりをはらってから、ぞうきん掛けにかける。

※金曜日だけ、水拭きを行う(27年度変更)

(2) 水拭き用ぞうきん(廊下などの塩化ビニル)

- ・ぞうきんは、両手で水が出なくなるまでかたくしぼる。
- ・広げたぞうきんで力を入れて拭く。
- ・ぞうきんが汚れたら、きれいな面にして拭く。(2面使える)
- ・使い終わったぞうきんは、バケツに水を入れて洗い、ぞうきん掛けにかける。
- ・洗い終わった水は、ベランダの雨とい下の排水溝に捨てる。

3 そうじのやり方

- (1) 前の方にゴミを集める。ちりとりで取る。
- (2) 掃かれたところからからぶきをする。
- (3) 机を運び、教室の残り前半分をそうじする。
- (4) 机を元に戻す。
- (5) 終わった後は反省会をし、終了の音楽が鳴ってから教室へ戻る。
- (6) 廊下なども半分に分けて掃く、拭くなどの分担をして掃除する。
(一箇所に集まらないように)
- (7) 最後までしっかり活動する。

4 トイレそうじのしかた

- (1) 大きなゴミをはいて ちりとりでとる。
- (2) 便器をみがく。(よごれはこの時しっかりおとす)
- (3) 流しをみがく。
- (4) かべ、ドア、ドアの取っ手、ペーパーホルダーの上、便器の上をぞうきんでふく。
- (5) ペーパーをホルダーにつける。
- (6) スリッパを並べて、後片付けをする。

※金曜日は水を流してそうじをする。

- (1) 長靴にはきかえる。
- (2) スリッパをかべに立てかける。(ペーパーはホルダーからはずし別場所へ置く)
- (3) 水をかけて床をぬらす。(ペーパーや壁に水がかからないように注意する)
- (4) デッキブラシで床をみがく。
- (5) 便器まわりもトイレのすみずみも洗剤をかけてみがく。
- (6) みがいたあとで最後に水で流す。
- (7) 後片付けをする。



生活スタンダード

1 きまり

(1) 学校の行き帰り

- ・決められた通学路を歩く。
- ・登校時間を守る。(7:15~7:50)
- ・登校途中や登校後は忘れ物を取りに帰らない。
- ・登下校中、1年生は黄色帽子をかぶり、全児童は防犯ブザーを携帯する。

(2) 校内生活

- ・名札を付ける。
- ・学習に必要なものは学校へ持ってこない。
- ・雨の日の遊びで使えるものは、(みんなで静かに遊ぶ・ランドセルに入る・物のやり取りは禁止)クラスで話し合っただめたものに限る。
- ・すべての持ち物に記名する。

(3) 家庭や学校からの連絡

- ・欠席や遅刻の場合は必ず学校へ午前8時までに連絡する。(Tel23-9010)
- ・病気や怪我で早退する時は、保護者が迎えに来る。

(4) 遊びの決まり

- ・校舎に向かってサッカーなどのボール遊びはしない。
- ・夏場は運動場西側の草原には入らない。
- ・雨などで運動場の状態が良くないときには入らない。
(「遊べないときは、中庭に赤いコーンが出ます。)
- ・金属バットは使わない。
- ・川にボールが入った時は、先生に連絡をして取ってもらう。
- ・バックネットとサッカーゴール場所は、学年割り当てを優先する。
- ・体育館の遊びは学年割り当てを優先し、学年の先生がいる時とする。
- ・一輪車や竹馬は中庭です。(ピロティーではしない)

【バックネットゲーム】

	月	火	水	木	金
学年	低学年	中学年	高学年	中学年	高学年

【サッカーゴールゲーム】

	月	火	水	木	金
学年	中学年	高学年	低学年	中学年	高学年

【体育館ゲーム】

	月	火	水	木	金
学年	低学年	6年生	4年生	5年生	3年生

2 マナー

(1)言葉遣い

- ・お客様や先生たちにあったら挨拶や会釈をする。
「おはようございます」「さようなら」「こんにちは」
- ・友達は「くん」「さん」をつけて呼ぶ。
- ・「うざい、きもい、消えろ、死ね…」などの相手を傷つけるチクチク言葉は使わない。
- ・名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。
- ・ていねいな言葉遣いをする。

(2)整列

- ・体育館、運動場で全校生が集合するときは、おしゃべりをしないで無言で整列する。
- ・頭をそろえてまっすぐに並ぶ。
- ・「休め」…左足を一步横に広げる。手を後ろで組む。
- ・「体育座り」…背中を伸ばし、ひざを胸に抱える。
- ・「礼」…ステージや朝礼台に先生が立ち礼をしたら「礼」を返す。話が終わったら「礼」をする。

(3)校舎内

- ・教室…休み時間やそうじ時間は窓を開ける。
- ・階段…右側を通行する。走ったり、ふざけたり、大声をだしたりしない。
- ・廊下…右側を通行する。走ったり、ふざけたり、大声をだしたりしない。
- ・ピロティー…一輪車や竹馬、ボール遊びをしない。
- ・移動…特別教室への移動は、整列して無言で歩く。

(4)その他

- ・自転車利用で、1年生～3年生は道路利用を禁止。
- ・4年生は、1学期交通安全教室の講習を受けてから自転車で校区内の道路利用ができる。
- ・道路利用の場合は、必ずヘルメットを着用する。
- ・地区の自転車可能歩道であっても、自転車一台程度の狭い道は降りて引く。
- ・防寒のベンチコートなどの明らかな外用防寒着は、室内では着用しない。
(重ね着の指導を原則とする)
- ・登校時の手袋・マフラーは認めるが、耳あてやフードを利用することは禁止する。
- ・カイロの携帯は原則禁止する。
- ・上履きが可能な範囲は、プール・体育館への渡り廊下とピロティーの一部だけとする。
- ・職員室前の廊下は無言ゾーンとする。

